

令和6年度第2回知多市空家等対策協議会 議事要旨

1. 開催概要

(1)日時等

2025年2月28日(金)13:30～14:45 知多市役所 3階協議会室

(2)委員名簿

氏名	所属・役職	備考
児玉 善郎	日本福祉大学 学事顧問 社会福祉学部 教授	
野田 悟	愛知県建築士事務所協会 知多支部	
安島 千暁	愛知県司法書士会	
竹内 栄道	愛知県宅地建物取引業協会 知多支部	
河内 利久子	知多市民生委員・児童委員連絡協議会	欠席
佐藤 彰洋	知多市コミュニティ連絡協議会	
宮島 壽男	市長	代理出席:原 一雄副市長

(3)公開・非公開の別

非公開:報告(2)相続財産清算人選任の進捗状況について、(3)特定空家等への対応状況について、議題(1)要注意空家等の除却については、個人や空家について特定されるおそれのある内容及び内部情報となるため、非公開とする旨、事務局より報告があった。

(4)報告(質疑等は「2. 議事結果」に示す。)

- 1 空家等対策事業の実施状況について
・事務局から資料1-1から資料1-3に基づいて説明。
- 2 相続財産清算人選任の進捗状況について《非公開》
・事務局から資料2に基づいて説明。
- 3 特定空家等への対応状況について《非公開》
・事務局から資料3に基づいて説明。

(5)議題(質疑等は「2. 議事結果」に示す。)

- 1 要注意空家物件の除却について《非公開》
・事務局から資料4、個別資料に基づいて説明。
- 2 知多市空家等対策計画中間報告書(案)について
・事務局から資料5に基づいて説明。

(6)その他

- ・事務局から令和7年度第1回空家等対策協議会を令和7年7月頃に開催予定である旨を連絡。

2. 議事結果

(1 空家等対策事業の実施状況について)

・啓発事業について【資料1-2】

会長	・サロンの参加者の反応はどうか。
事務局	・真剣に聞いている様子だった。周辺の空家への関心はあるが、自分ごととして認識してもらうことが課題である。

(5 知多市空家等対策計画中間報告書(案)について)【資料5】

委員	・様々な対策が記載されているが、今後どの対策に力を入れていくつもりか。
事務局	・空家は様々な要因により課題が発生している。網羅的に取り組んでいく必要があるため、対策を絞ることは難しいと考えている。
委員	・災害時の要支援者と避難訓練を実施した。今後、地区の危険箇所のマップの作成するため、その際は空家情報を提供してもらえるか。
事務局	・空家情報の出し方に配慮する必要があるが、できる限り協力する。
委員	・全国の取り組みについて情報収集に努めていただき、本市の空家対策を考えてほしい。
委員	・住宅密集地においては、空家と取り壊して駐車場や避難場所にする等の都市計画的視点における対策も考えてほしい。
委員	・調整区域の空家は、接道要件が厳しく利活用が難しい物件が多い。未接道の空家は、周辺地権者と協力しないと解体もできないし利活用もできないため、対策の検討をしてほしい。
会長	・未接道の空家は、周辺地権者と交渉して一体利用するしか方法がない。地域の安全に繋がる対策として、解消に向けた取り組みを考えてほしい。
委員	・相続をきっかけに空家になるケースが多い。おくやみ窓口で空家の啓発資料を配布してどうか。
事務局	・意見を踏まえて、対応を検討する。

以上